

令和7年度ANF事業計画（案）

令和6年度は、企業間交流及び連携の拡大をはじめ、販路開拓拡大・新分野参入、企業力の向上支援、産学連携、会員企業の拡大を目標に掲げ活動して参りました。また、危険体感教育及びQC検定試験事前講習会では多くの方に受講いただき高い評価をいただいています。

初めての取組みとして、入社2年目以降の社員のための研修は好評を博し、QC検定試験の会津受検では、2回とも定員が満員になるほど、高校生から会員企業の従業員の方にご活用いただきました。しかし、令和7年9月からの3級と4級の試験が紙に記載する試験からPCを使った試験（CBT）に移行されることから、現在、会津でのCBT団体受検が行えるよう、QC検定協会との交渉、学校との協力体制作り・調整を図っています。

また、人材育成事業においては、既存の教育カリキュラムではカバーできていなかった経営層・幹部層向けの教育カリキュラムを企画・計画しました。これまで、幹事会での了承を得、経営者会や企業プレゼン会にて皆様にお知らせしました通り、1年間を通しての研修であることから、令和6年度末に募集し、令和7年度4月から研修を開始しています。

令和7年度の主な事業は、令和6年度の会員企業ヒアリング調査結果を勘案し、次のとおり提案いたします。

1 企業間交流・連携の拡大

1) 企業プレゼン会

平成21年度から開催しているが、高い会員ニーズと会員相互理解及び会員間取引の機会にも繋がっていることから継続して実施する。

また、海外進出、外国人雇用と現地での取組みなど、既に進出している会員企業から学ぶ機会として、海外（ベトナム/ホーチミン）視察を実施する。

2) 経営者会

経営者が集い親睦を深める場、交流を促進する場、学び合う場を設定し、相互理解を深めるとともに、世の知見探究を目的とし経営力向上を目指した取り組みを行う。

3) 広域連携マッチング事業

開発・研究を積極的に進める会員企業を他地域の産業支援機関コーディネーターに知ってもらう機会を作り、それぞれの地域企業との協同開発、協業、連携を図る機会を創出する。

4) 他地域産業支援機関との交流

地域の活性化、地域産業の活性化を図るにあたり、他地域との連携、他地域の産業支援機関との相互交流・連携機会を作る。

2 販路開拓拡大・新分野参入

1) 自動車産業を含めたさまざまな分野への参入を目指した販路拡大活動

自動車産業限定とせず、幅広い分野の産業への新規参入を目指し、企業間の情報交換及び学ぶ場を設定し、連携を深める取り組みを行っていく。

2) 見本市への共同出展

ANF 会員企業による共同出展を支援する。

3) 御用聞き訪問

地域産業復興支援事業として、福島県商工労働部産業振興課の支援を受け東北大学名誉教授であり、県の地域産業復興支援アドバイザーを務める堀切川一男氏による御用聞き訪問を実施する。訪問により、新商品開発のキッカケや技術課題の解決につながる提案を受ける。

3 企業力の向上支援

1) 人材のスキルアップ支援

会員ニーズに基づき資格取得の支援及びものづくりの現場で求められる実践的な研修を実施し、技術力や技能向上を支援する。新規事業として資格取得の促進を図る取り組みを行う。(QC 検定試験の会津地域開催)

また、会員企業から提案いただいた研修等に関しては、会員企業のニーズ等を踏まえ、逐次開催可否を検討しタイムリーな研修機会の提供を図る。

2) 地元高校生の育成支援

高校と企業との連携強化や、将来のものづくり人材育成に寄与する支援を継続する。また、ロボコン開催協力等により地域のものづくり交流を支援する。

3) 採用支援

会員企業ヒアリング調査で、人材確保が計画通りにできず、人材不足の状況がつづいているとの意見に対応するため、採用につながる事業の拡大を図る。

4) 次世代経営層・幹部層育成支援

AiCT コンソーシアムの企業と連携し、1年間を通し充実した研修により、次世代の経営層・幹部層の人材育成を図る。

4 産学連携

1) 中堅社員の集い

中堅社員が交流を深めながら自社が抱える問題や課題を解決に導く取り組みを開催する。

5 会員企業の拡大

1) ANFの活動目的・目標、活動内容の情報発信に努め、正会員、賛助会員、特別会員を拡大していく。

6 運営体制

1) 会議開催

①幹事会・運営会議

ANF事業を審議する場として、年3回の開催を継続する。

②事務局会議

ANF事業の具体的な実施計画を協議するため、年3回開催する。

以上